

Gale データベース管理者画面 (Gale Admin) を用いた利用統計の閲覧・入手方法

<注 意>

- 本マニュアルはデータベースの管理・維持を担当する図書館員・管理者向けのものです。
- ご購読内容により、本マニュアルと画面の細部が異なる場合があります。
- Gale 利用統計ウェブポータルは定期メンテナンスのため、以下の時間帯はご利用になれません。

11 月～2 月：午前 9 時～10 時 30 分

3 月～10 月：午前 8 時～9 時 30 分（米国サマータイム時）

- 利用統計に表示される日時は米国東部標準時で、日本時間と 14 時間（米国サマータイム時は 13 時間）の差があります。
- Gale 統計は日次で更新されますが、利用統計に反映されるには 3 日要します。
- COUNTER 準拠統計は月次で更新され、反映されるのは翌月 3 日以降となります。
- 推奨ブラウザ：Internet Explorer、Firefox、Google Chrome（Safari、Edge は推奨されません）

目 次

I. ログインと各部の名称.....	2
II. 各利用統計の対象データベース.....	4
III. 各利用統計の内容.....	6
IV-a. 利用統計の取り方（Gale Reports の場合）.....	8
IV-b. 利用統計の取り方（COUNTER 4 の場合）.....	10
IV-c. 利用統計の取り方（COUNTER 5 の場合）.....	11
V. 利用統計をメール送信する.....	14
VI. 定期的に利用統計を自動生成する.....	15
VII. 用語一覧.....	15

◆利用方法についてご不明な点は下記まで◆

センゲージ ラーニング株式会社 Gale 事業部

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-11-11 第二フナトビル 5 F

Tel: 03-3511-4135 Email: GaleJapan@cengage.com

I. ログインと各部の名称

1. 管理者画面にログインします。

ご契約開始時にセンゲージラーニングまたは代理店よりお送りした管理者用 URL (Gale Admin URL) にアクセスします。管理者用 URL は以下のアドレスです(全機関共通)。

<https://admin.gale.com/galeadmin/>

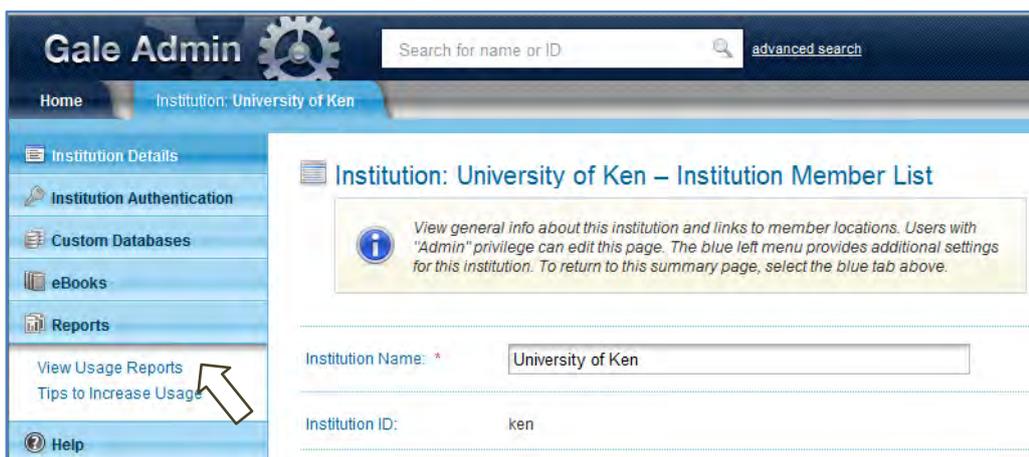
2. ログイン画面があらわれますので、あらかじめお渡ししてあるユーザ名とパスワードを入力してください(IP アドレスに関わらず必要です)。



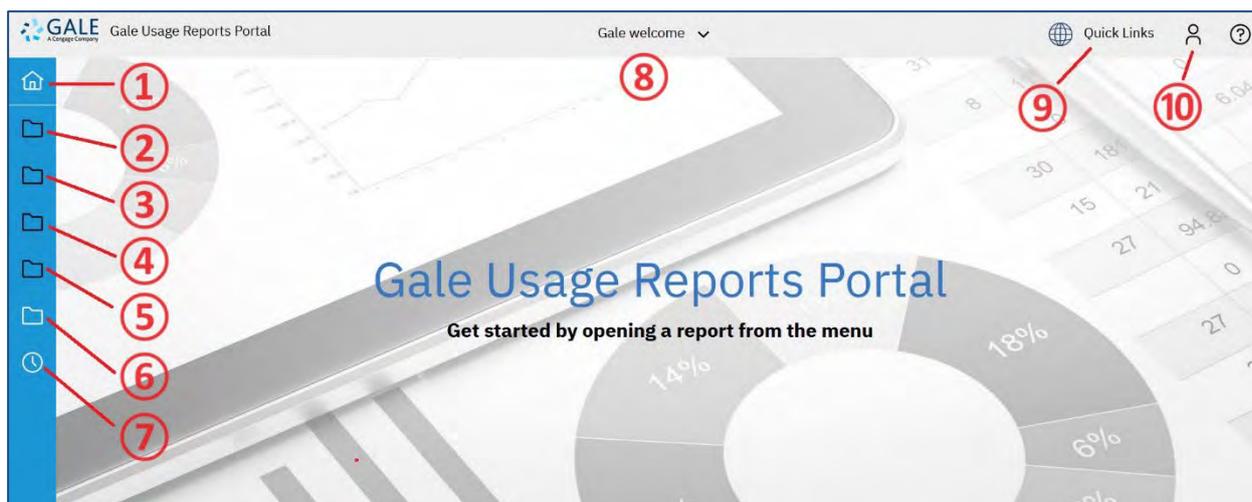
3. Institution を選択してください(大半のお客様は一つの Institution です)。トップページの Summary Page の **View/Edit** をクリックしてください。

ID	Name	Account Type	Summary Page
	University of Ken	Institution	View/Edit

4. 左のサイドバーから、**Reports** → **View Usage Reports** を選んでください。



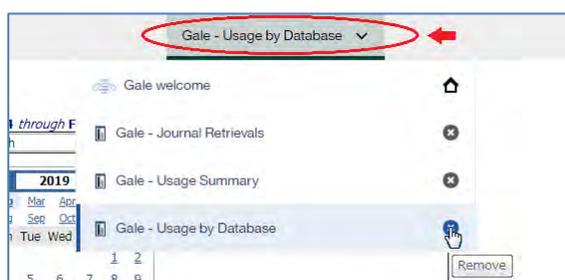
5. 別ウィンドウ/タブに“Gale Usage Reports Portal”の画面が現れます。



- ① Home : ホーム画面にもどる
- ② Gale Reports : Gale 形式のレポートメニュー
- ③ COUNTER 4 Reports : COUNTER Release 4 準拠のレポートメニュー
- ④ COUNTER 5 Reports : COUNTER Release 5 準拠のレポートメニュー
- ⑤ Location Reports : Gale 形式のレポートメニュー (Location ID 別¹⁾)
- ⑥ My Content : 別名で保存したレポートが表示されます。
(定期的に行うレポートなどが保存されます。初期状態では空です。)
- ⑦ Recent : 最近参照したレポート
- ⑧ (Navigation Menu) : 実行中のレポート一覧が表示され、複数のレポート間を移動したり、特定のレポートを終了したりすることができます。(初期状態では「Gale welcome」とだけ表示されます。)



マウスを各アイコン上に置くとメニュー名が表示されます。



- ⑨ Quick Links : ユーザーマニュアル (英文) が表示されます。
- ⑩ (User) : ユーザー名の確認、ログアウト等ができます。

¹ 複数の Location ID を使い分けている機関以外は、お使いになる必要はありません。

II. 各利用統計の対象データベース

- ・ 本表に記載のないものについてはお問い合わせください。

■サブスクリプション系データベース：

データベース名	Gale	COUNTER 4	COUNTER 5 ※1
Gale Academic OneFile	○	○	○
Gale Business: Insights	○	○	2023年1月～
Gale Digital Scholar Lab※2	○	○	×
Gale Directory Library	○	○	○
Gale eBooks	○	○	○
Gale General OneFile	○	○	○
Gale Health and Wellness	○	○	○
Gale in Context シリーズ	○	○	○
Gale Literature シリーズ	○	○	○
Gale OneFile: News	○	○	○
Gale OneFile シリーズ (その他)	○	○	○
National Geographic Virtual Library	○	○	2022年8月～
Peterson's Test & Career Prep	(利用統計はお問い合わせください)		

※1: COUNTER 5 欄に日付のあるものは、プラットフォームが移行した商品で、記載の日付以降の新プラットフォームにおける利用分のみが COUNTER 5 形式でご覧いただけます。(試行版などでそれ以前の統計が出ることもあります。)

※2: Gale Digital Scholar Lab は、セッション数・検索数のみとなります。より詳しい統計につきましては、お問い合わせください。

■アーカイブ系データベース：

データベース名	Gale	COUNTER 4	COUNTER 5※1
American Amateur Newspapers	○	○	○
American Civil Liberties Union Papers	○	○	○
American Fiction	○	○	○
American Historical Periodicals	○	○	○
Archives of Latin American and Caribbean History (旧名称：Gale World Scholar)	○	○	2023年8月～
Archives of Sexuality and Gender	○	○	○
Archives Unbound	○	○	○
Associated Press Collections Online	○	○	○
Brazilian and Portuguese History and Culture	○	○	○
British Library Newspapers	○	○	○

データベース名	Gale	COUNTER 4	COUNTER 5※1
British Literary Manuscripts	○	○	2023年7月～
Chatham House Online Archive	○	○	2024年4月～
China and the Modern World	○	○	○
Crime, Punishment and Popular Culture	○	○	○
Daily Mail Historical Archive	○	○	○
Declassified Documents Online	○	○	○
Decolonization	○	○	○
Early Arabic Printed Books from the British Library	○	○	2023年8月～
The Economist Historical Archive	○	○	○
Eighteenth Century Collections Online (ECCO)	○	○	○
Environmental History	○	○	○
The Financial Times Historical Archive	○	○	○
Gale Digital Scholar Lab※2	○	○	×
History of Disabilities	○	○	○
Illustrated London News Historical Archive Online	○	○	○
The Independent Historical Archive	○	○	○
Indigenous Peoples of North America	○	○	○
International Herald Tribune Historical Archive	○	○	○
Liberty Magazine Historical Archive	○	○	○
Listener Historical Archive	○	○	○
The Making of Modern Law (MOML)	○	○	○
The Making of the Modern World (MOMW)	○	○	○
Mirror Historical Archive, 1903-2000	○	○	○
National Geographic Virtual Library	○	○	2022年8月～
Nineteenth Century Collections Online	○	○	○
Nineteenth Century UK Periodicals	○	○	○
Nineteenth Century US Newspapers	○	○	○
Picture Post Historical Archive	○	○	○
Political Extremism and Radicalism	○	○	○
Power to the People	○	○	○
Public Health Archives	○	○	○
The Punch Historical Archive	○	○	○
Refugees, Relief and Resettlement	○	○	○
Religions of America	○	○	○
Sabin Americana	○	○	○

データベース名	Gale	COUNTER 4	COUNTER 5※1
Seventeenth and Eighteenth Century Burney Newspapers	○	○	○
Seventeenth and Eighteenth Century Nichols Newspapers	○	○	○
Slavery and Anti-Slavery	○	○	○
Smithsonian Collections Online	○	○	○
State Papers Online	○	○	2023年1月～
State Papers Online Colonial	○	○	○
The Sunday Times Historical Archive	○	○	○
The Telegraph Historical Archive	○	○	○
The Times Digital Archive	○	○	○
The Times Literary Supplement Historical Archive	○	○	○
U.S. Declassified Documents Online	○	○	○
Women's Studies Archive	○	○	○

※1: COUNTER 5 欄に日付のあるものは、プラットフォームが移行した商品で、記載の日付以降の新プラットフォームにおける利用分のみが COUNTER 5 形式でご覧いただけます。(試行版などでそれ以前の統計が出ることもあります。)

III. 各利用統計の内容

- いずれの統計も、該当する統計データが存在しない場合は、その行が表示されません。(例えば、タイトル別統計で、指定期間中に全く利用のなかったタイトルは、利用「0」ではなく、タイトル自体が統計内に表示されません。)
- 各統計内の用語説明については、本マニュアル末尾の「用語一覧」もあわせてご覧ください。
- COUNTER 統計の詳細な定義については、COUNTER サイト(www.projectcounter.org)をご参照ください。

1. Gale Reports (毎日更新、任意の期間指定やファイル形式の指定が可能)

Gale - Ebook Retrievals	eBook の閲覧回数、タイトル順および回数順
Gale - Journal Retrievals	定期刊行物の閲覧回数、タイトル順および回数順
Gale - Usage by Database	データベース毎のセッション数・検索回数・閲覧回数・全文閲覧回数
Gale - Usage by Database and Interface	(上記とほぼ同じで、日本のお客様の場合は通常必要ありません。)
Gale - Usage by IP Address	IP アドレスごとのセッション数、閲覧回数
Gale - Usage by Location, Date and Time	Location ID・日ごとのセッション開始/終了時刻
Gale - Usage by Session Time	曜日・時間帯ごとのセッション数
Gale - Usage Summary	全購読 Gale データベースの総セッション数・検索回数・閲覧回数・全文閲覧回数

2. COUNTER 4 Reports (毎月更新、期間指定は暦年単位、月毎のエクセル形式のみ)

COUNTER - Book Report 2	eBook のタイトル毎のフルテキスト閲覧回数
COUNTER - Database Report 1	データベース毎のセッション数と検索回数
COUNTER - Database Report 2	データベース毎の同時ユーザー制限によるログイン拒否回数
COUNTER - Database Report 3	全購読データベースの総セッション数と検索回数
COUNTER - Journal Report 1	定期刊行物のタイトル毎のフルテキスト閲覧回数
COUNTER - XML Downloads	COUNTER 準拠の XML 形式レポート

3. COUNTER 5 Reports (毎月更新、期間指定は暦年単位、月毎のエクセル形式のみ)

- 2021 年1月以降にプラットフォームが移行したデータベースについて、移行前の時期の COUNTER 5 統計が得られないものがあります。詳しくは本マニュアル「II. 各利用統計の対象データベース」をご覧ください。
- COUNTER 5 には、一部のデータベースは対応しておりません。対応データベースの詳細については前項「各利用統計の対象データベース」をご覧ください。
- COUNTER 5 レポートは、以下のように Platform > Database > Title の3階層から構成されます。
- COUNTER 5 のレポートのうち、「Platform Master Report」「Database Master Report」「Title Master Report」の3種類は「マスター・レポート」と呼ばれ、既成のレポートよりも詳細な条件を指定することができます。

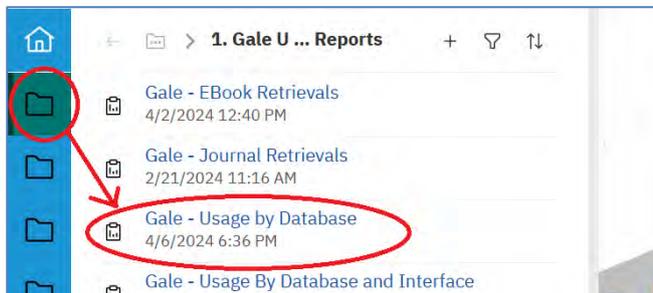
(Platform 系レポート)	Gale プラットフォーム全体でみた統計
Platform Usage	プラットフォーム統計の標準形式 (PR_P1)
Platform Master Report	プラットフォーム統計のマスター形式 (管理者による加工が可能)
(Database 系レポート)	各データベースごとの統計
Database Usage	データベース統計の標準形式 (DR_D1)
Database Master Report	データベース統計のマスター形式 (管理者による加工が可能)
(Title 系レポート)	各タイトルごとの統計
Book Requests	各 eBook タイトルごとのフルテキスト利用統計 (TR_B1)
Journal Requests	各雑誌タイトルごとのフルテキスト利用統計 (TR_J1)
Journal Requests by YOP	出版年ごとの雑誌タイトル・フルテキスト利用統計 (TR_J4)
Title Master Report	タイトル統計のマスター形式 (管理者による加工が可能)

4. Location Reports

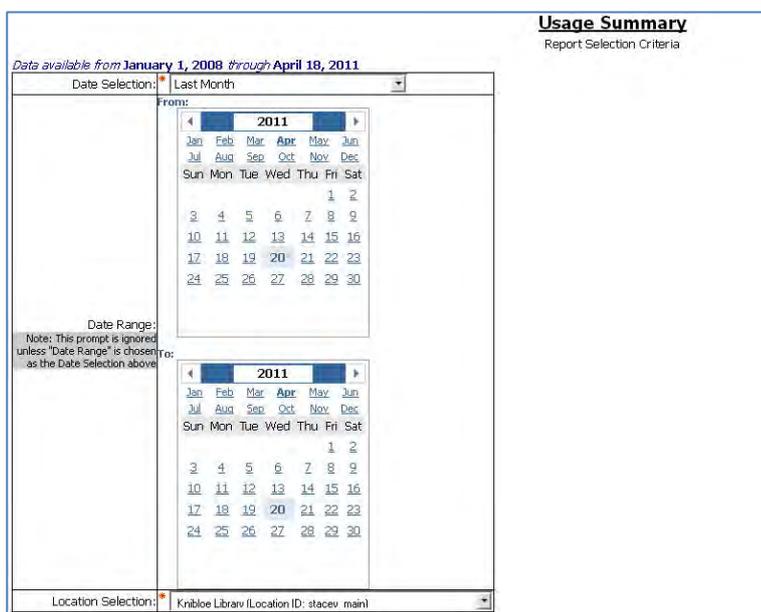
(上記の 1. Gale Reports と同様となります。複数の Location ID を使い分けしている機関以外は、お使いになる必要はありません。)

IV-a. 利用統計の取り方（Gale Reports の場合）

1. 左のメニューより「**Gale Reports**」フォルダ(上から1番目)を選び、実行するレポート名をクリックします。



2. 条件指定画面にかかりますので、レポートの対象期間や条件を指定します。



・**Date Selection** のドロップダウンメニューより、**昨年 (Last Year)**、**先週 (Last Week)**、**先月 (Last Month)**などの既定の期間を選択できます。

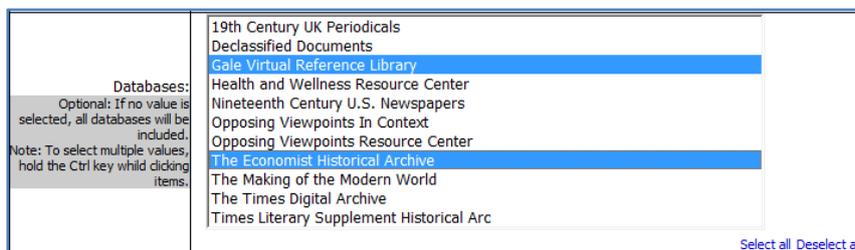
・**何月何日～何月何日**のように特定の期間を指定する場合は、**必ずドロップダウンメニューより「Date Range」を選択し、2つあるカレンダーのうち、上のカレンダーで開始日を、下のカレンダーで終了日を指定します。**

※ドロップメニューで「Date Range」を選択せずにカレンダーをクリックしても、デフォルトの「Last Month(先月)」でレポートが生成されてしまいますのでご注意ください。

※実際の利用データがレポートに反映されるまでに3日のタイムラグがあります。

3. データベース選択(一部のレポート形式のみ)

「Gale - Usage by Database」など一部のレポート形式では、レポートを取りたいデータベースを限定することができます。何も選択しなければ、すべてのデータベースのレポートが出ます。複数に限定する場合は、キーボードの Ctrl キーを押しながらデータベース名をクリックしてください。選択を解除したい場合は右下の「Deselect all」をクリックしてください。

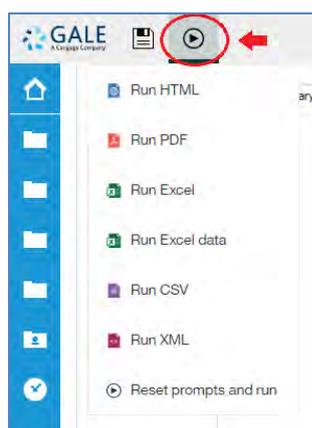


4. 画面下の「**Finish**」をクリックすると、レポートが実行されます。

5. レポートが画面上に表示されます。

Product Description	Sessions	Full Text Retrievals	Retrievals	Searches	Turn-Aways
(Your Database Name Here)	24	0	0	65	0
17th and 18th Century Burney Collection	167	1	1	624	0
19th Century UK Periodicals	13	9	9	17	0

6. 画面左上の  メニューから保存形式を選ぶことができます。



- **Run HTML** …… 画面表示に適した形式です。
- **Run PDF** …… 印刷に適した形式です。
- **Run Excel** …… Excel 形式です。書式が整えられ、上部に統計の種類や指定期間が記載されます。
- **Run Excel data** …… 同じく Excel 形式ですが、書式設定はなく、統計の種類や指定期間は記載されません。
- **Run CSV** ……カンマ区切りテキスト形式です。統計の種類や指定期間は記載されません。
- **Run XML** ……各項目を識別するための XML のタグの付いたテキストファイルです。
- **Reset prompts and run** ……条件を指定しなおして再度レポートを実行したいときにクリックします。

IV-b. 利用統計の取り方 (COUNTER 4 の場合)

1. 左のメニューより「**COUNTER 4**」フォルダ (上から2番目) を選び、実行するレポート名をクリックします。



2. 条件指定画面にかかりますので、レポートの対象期間や条件を指定します。

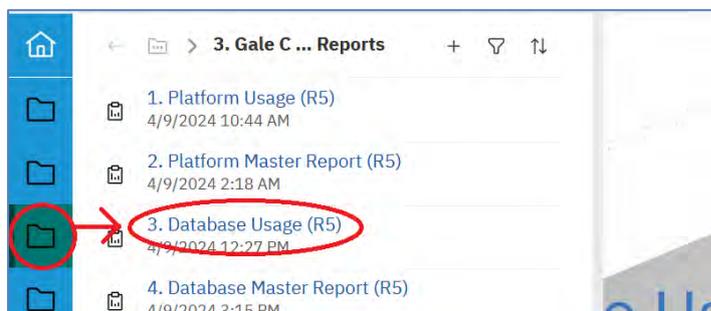
Database Report 1 (R4)			
Report Selection Criteria			
Data available from January 1, 2014 through February 18, 2019			
Date Selection:	From: Year:	2019 ▼	Month: January ▼
	To: Year:	2019 ▼	Month: January ▼
* NOTE: The report is limited to a maximum range of 24 months.			
Databases:	(Your Database Name Here) 17th and 18th Century Burney Collection 19th Century UK Periodicals 19th Century UK Periodicals, Part I 19th Century UK Periodicals, Part II ACLU Papers, 1912-1990 ACLU, Part II: Southern Regional Office AP European Bureaus Collection AP News Features & Internal Comm AP The Middle East Bureaus AP U.S. City Bureaus Collection		
Optional: If no value is selected, all databases will be included. Note: To select multiple values, hold the Ctrl key while clicking items.	Select all Deselect all		
Location Selection:	* Gale Asia Web Demo (Library ID: asiademo) ▼		

- COUNTER 4 は月単位での統計となります。前月の統計は当月の3日以降に反映されます。
- 「Databases」欄でレポートを取りたいデータベースを限定することができます。何も選択しなければ、すべてのデータベースのレポートが出ます。複数に限定する場合は、キーボードの Ctrl キーを押しながらデータベース名をクリックしてください。選択を解除したい場合は右下の「Deselect all」をクリックしてください。

3. 画面下の「**Finish**」をクリックすると、レポートが実行されます。

IV-c. 利用統計の取り方 (COUNTER 5 の場合)

1. 左のメニューより「**COUNTER 5**」フォルダ(上から3番目)を選び、実行するレポート名をクリックします。



2. 条件指定画面にかかりますので、レポートの対象期間や条件を指定します。

(R5) Database Usage (DR_D1)

A Standard View Report displaying usage for Databases on the main Gale platform

Usage Dates	<p>Data available from: January 01, 2019 through January 31, 2019</p> <p>Select Preset Date Options:</p> <p>Last Month ▼</p>
Database	<p>(Your Database Name Here)</p> <ul style="list-style-type: none"> Academic OneFile Agriculture Collection Biography In Context Book Review Index Plus Business Collection Business Economics and Theory Communications and Mass Media Collection Computer Database Contemporary Authors Online Contemporary Women's Issues <p style="text-align: right; font-size: small;">Select all Deselect all</p>
Location Selection:	<p>Gale Asia Web Demo (Library ID: asiademo) ▼</p>

- 2021 年1月以降にプラットフォームが移行したデータベースについて、移行前の時期の COUNTER 5 統計が得られないものがあります。詳しくは本マニュアル「II. 各利用統計の対象データベース」をご覧ください。
- COUNTER 5 は月単位での統計となります。前月の統計は当月の3日以降に反映されます。
- 期間について、デフォルトでは「Last Month」(昨年)となっています。プルダウンで「This Year」(当年)または「Specific Date Range」(期間指定)を選択すると変更できます。
- 「Databases」欄でレポートを取りたいデータベースを限定することができます。何も選択しなければ、すべてのデータベースのレポートが出ます。複数に限定する場合は、キーボードの Ctrl キーを押しながらデータベース名をクリックしてください。選択を解除したい場合は右下の「Deselect all」をクリックしてください。
- プラットフォーム系のレポートについて、プラットフォームは「Gale」のみとなります。

3. 画面下の「**Finish**」をクリックすると、レポートが実行されます。

《COUNTER 5 マスター・レポート類の設定項目について》

- COUNTER 5 のレポートのうち、「Platform Master Report」「Database Master Report」「Title Master Report」の3種類は「マスター・レポート」と呼ばれ、既成のレポートよりも詳細な条件を指定することができます。
- マスター・レポート類は、分量によっては生成に時間がかかるため、次項の「レポートをメール送信する」方法を使われることをおすすめします。
- 以下は主な設定条件についての説明です。

- 期間指定で「**Exclude Monthly Details**」のチェックボックスを選択すると、月別内訳を省略し、指定した期間の合計のみを取得することができます。
- 「**Metric Type**」では、統計の項目を指定します。各項目の意味については本マニュアル末尾の「用語一覧」および COUNTER 公式サイトをご参照ください。
- 「**Data Type**」は、書籍・雑誌・新聞・マルチメディアなどの種別統計を選択する項目です。「Include Column」の「Yes」にチェックを入れると、Data Type が列として表示されます。
(チェックを入れないと、フィルタは適用されますが、列としては表示されません)

Data_Type ⓘ	<input type="checkbox"/> Journal <input type="checkbox"/> Book <input type="checkbox"/> Newspaper or Newsletter <input type="checkbox"/> Report <input type="checkbox"/> Multimedia <input type="checkbox"/> Other Select all Deselect all	Include Column <input type="checkbox"/> Yes
--------------------	--	---

- 「**YOP**」は、刊行年の項目です (Year Of Publication の略)。《Title Master Report のみ》
特定の年代を指定する場合は「Enter YOP Range」(範囲指定)または「Enter Specific YOP」(単独年)を選択し、指定します。
「Include Column」の「Yes」にチェックを入れると、刊行年が列として表示されます。(チェックを入れないと、フィルタは適用されますが、列としては表示されません)

YOP ⓘ	<input checked="" type="radio"/> ALL <input type="radio"/> Enter YOP range <input type="radio"/> Enter Specific YOP Deselect	Include Column <input type="checkbox"/> Yes
--------------	---	---

- 「**Section_Type**」は、利用された項目の最小単位を示すもので、弊社では現在「Article」と「Other」の2種類のみとなります。《Title Master Report のみ》
「Include Column」の「Yes」にチェックを入れると、刊行年が列として表示されます。(チェックを入れないと、フィルタは適用されますが、列としては表示されません)

Section_Type ⓘ	<input type="checkbox"/> Article <input type="checkbox"/> Other Select all Deselect all	Include Column <input type="checkbox"/> Yes
-----------------------	---	---

- 「**Access_Method**」は、弊社では現在「Regular」一意のみのため、デフォルトでは省略されます。他社との比較などのため、あえて列として含めたい場合は「Show Column for Access_Method」で「Yes」を選

択します。

Show Column for Access_Method (Single Value Regular)	<input type="checkbox"/> Yes
---	------------------------------

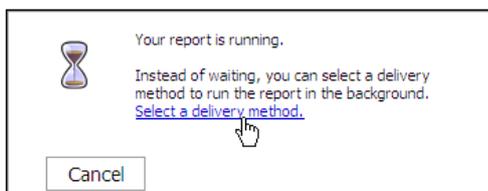
- 「**Access_Type**」は、弊社では現在「Controlled」一意のみのため、デフォルトでは省略されます。他社との比較などのため、あえて列として含めたい場合は「Show Column for Access_Type」で「Yes」を選択します。《Title Master Report のみ》

Show Column for Access_Type (Single Value Controlled)	<input type="checkbox"/> Yes
--	------------------------------

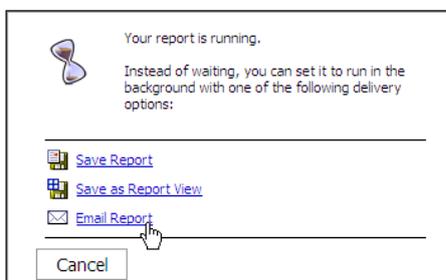
V. 利用統計をメール送信する

データが大きいレポートは作成するのに数分要します。そのため、ウィンドウに表示されるまで数分待つ代わりに、作成終了後にメールで送信するように指定する方法もあります。

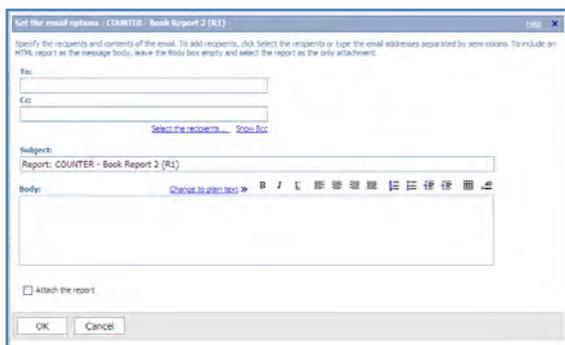
- i. 各統計を実行する“**Finish**”ボタンをクリックした後、下記のメッセージが表示されたら、“**Select a delivery method**”リンクをクリックします。



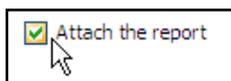
- ii. 以下の画面が現れますので、“**E-mail Report**”リンクをクリックしてください。



- iii. 宛名欄にメールアドレスを記入してください(複数のアドレスを記入できます)。件名やコメントを入れることも出来ます。



- iv. “**Attach the report**”ボックスにチェックを入れてください。



- v. **OK** ボタンをクリックして元のウィンドウに戻ってください。

VI. 定期的に利用統計を自動生成する

毎月・毎週などの頻度で利用統計が自動的にメールで届くように設定することもできます。

レポートの種類・取得頻度・送信先メールアドレスをご指定のうえ、GaleJapan@cengage.com にご依頼いただければ弊社で設定します。

VII. 用語一覧

利用統計に登場する主な用語の定義です。

Sessions (Sessns)	ユーザーがデータベースにログインしてから、ログアウトする、もしくは別のデータベースに移る、もしくは活動がないためにタイムアウトするまでを「1セッション」とします。
Searches (Srches)	検索の回数
Retrievals (Rtrvls)	ユーザーが閲覧・ダウンロードしたフルテキスト記事、摘要記事、書誌事項のみの記事の統計
Fulltext (FT)	Retrievals のうち、フルテキスト記事のみの統計 (eBook およびアーカイブ系商品の場合：Retrievals から目次のみ・書誌情報のみを閲覧を除いた、本文の閲覧回数の合計)
Turnaways (Trnwy)	同時ユーザー数の制限により、ユーザーがデータベースへのアクセスを拒否された回数
Location, Location ID	機関ごとに弊社が設定している固有の ID。通常は 1 機関に 1 つの ID ですが、機関によっては複数設けている場合があります。(たとえば、トライアルの商品と本購読の商品をわけると、学内・遠隔アクセスのログインをわけると)。Location ID ごとに異なるデータベースを設定でき、ログイン URL も ID ごとに異なります。
Record Views	(COUNTER 4 の Database Report 1 のみ) ユーザーが画面上で記事を閲覧した回数 (書誌・抄録のみも含む。ダウンロードは含まない)
Result Clicks	(COUNTER 4 の Database Report 1 のみ) 検索結果一覧からいずれかの結果をクリックした回数 (外部にリンクするものや、PDF の直接ダウンロードも含む)
Platform	(COUNTER 4, 5 のみ) 業者のデータベースが稼動する共通のプラットフォーム。弊社の COUNTER 4 レポート上では「GOLD」、COUNTER 5 レポート上では「Gale」のそれぞれ一種類のみ。
Investigation	(COUNTER 5 のみ) 書誌・抄録・フルテキストへのアクセス

Request	(COUNTER 5 のみ)フルテキストへのアクセス (ダウンロード等も含む)
Searches Regular	(COUNTER 5 のみ)ユーザーが検索したいデータベースを指定できる条件下で、データベースを検索した回数。例えば、弊社 PowerSearch 横断検索においては、ユーザーが検索したいデータベースを個別に指定できるため、すべて Searches Regular となります。
Searches Automated	(COUNTER 5 のみ)ユーザーが検索したいデータベースを指定できない条件下で、データベースを検索した回数。
Searches Federated	(COUNTER 5 のみ)API や Z39.50 等の技術を介して、外部から行われた検索の回数。
Searches Platform	(COUNTER 5 のみ)同一のプラットフォーム上で行われた検索の回数。例えば PowerSearch で 1 回横断検索をした場合は、検索されたデータベースの数にかかわらず 1 回となる。
Total_Item_Investigations	(COUNTER 5 のみ)書誌・抄録・フルテキストにアクセスした回数。同じアイテムやタイトルへの複数回のアクセスもそれぞれ数える。
Unique_Item_Investigations	(COUNTER 5 のみ)書誌・抄録・フルテキストにアクセスしたアイテムの個数。同一セッション中に、同じアイテムに複数回・複数の方法でアクセスしても数は増えない。
Unique_Title_Investigations	(COUNTER 5 の eBook 統計のみ)書誌・抄録・フルテキストにアクセスしたタイトルの個数。同一セッション中に、同じタイトルの複数の箇所に複数回・複数の方法でアクセスしても数は増えない。
Total_Item_Requests	(COUNTER 5 のみ)フルテキストにアクセスした回数。ダウンロード等も含む。同じアイテムやタイトルへの複数回のアクセスもそれぞれ数える。
Unique_Item_Requests	(COUNTER 5 のみ)フルテキストにアクセスした固有アイテムの個数。同一セッション中に、同じアイテムに複数回・複数の方法でアクセスしても数は増えない。
Unique_Title_Requests	(COUNTER 5 の eBook 統計のみ)フルテキストにアクセスした固有 eBook タイトルの個数。同一セッション中に、同じタイトル内の複数箇所に複数回・複数の方法でアクセスしても数は増えない。
YOP	(COUNTER 5 のみ)Year of Publication の略、記事の刊行年。